

笠置町防災活動報告

笠置地域協議会
令和5年2月13日

1. 笠置町の防災計画

◆基本的な考え方

町民が連携し一体となり行動することにより、人命を第一に財産等を災害から守り、安全で安心して生活できる防災環境が整備されたまちづくりを目指す。



1. 笠置町の防災計画

◆町の特性

- ・周囲を山に囲まれ、平坦地が少なく大小急峻な河川が多く存在する地形である。このため、土砂災害特別警戒区域等に指定されている地域が多い。
- ・中でも、河合地区は、地すべりを対象とした土砂災害特別計画区域があるが、避難場所の確保が非常に難しい。

1. 笠置町の防災計画

◆課題(抜粋)

- ・地震、台風、集中豪雨等の災害の種類に応じた訓練が行われていない。
- ・一時(いつとき)避難所の指定が十分でない。
- ・地域内の高齢者、要援護者の支援体制が不十分である。
- ・町内で長い期間大きな災害が発生していないため、住民の防災に対する意識が薄い。
- ・近隣地域との災害時の連携が行われていない。

2.安全安心なまちづくりに向けて

◆防災活動の3つの視点

①連携した活動

→笠置町防災会議の運営、各種団体×防災、
自治会未加入者への声かけ

②防災意識の向上

→防災イベント、笠置町防災訓練

③防災環境の充実

→笠置消防団本部移転、防災備品の充実

3.令和4年の主な活動

◆連携活動(その1)

笠置防災会議が町内の防災を所管

町内
各種
団体

連携・提案

<笠置町防災会議>

会長 笠置地域協議会長
毛呂窪区長
姫栗区長
河合区長
消防団笠置分団長
機能別消防団
防災士・防災リーダー
女性防火クラブ

<会議の機能>

- ・避難訓練の企画・実施
- ・地域防災計画の作成
- ・地域防災意識の向上
- ・防災・減災に関する研修
- ・防災備品の充実支援
- ・自治会未加入者への
対応検討

3. 令和4年の主な活動

◆連携活動(その2)

町内3区(毛呂窪、姫栗、河合)による防災活動

- ・自治会未加入者への対応
- ・各自治会独自の防災訓練の企画・実施
- ・防災イベントへ参加
- ・自主防災隊編成・活動
- ・要支援者の確認

自治会未加入のみなさんへ

笠置町防災会議

防災訓練参加のご案内

笠置町では、安心安全に暮らせるまちを目指して、昨年から笠置町防災会議を立ち上げ、防災減災の取り組みを行っています。
毎年、恵那市の防災訓練に合わせ、笠置町でも防災訓練を行っています。
災害に備えるためにも、日頃から避難場所を知っていることは大切です。
ぜひ、防災訓練に参加しましょう。

防災訓練
令和4年9月4日(日)
8:00から

【参加方法】
①サイレンが鳴ったら、地域の避難所に行く。(裏面参照)
②避難所で受付を行う。
③地域ごとの訓練に参加する。
※概ね午前中には終わります。

○災害情報の取得方法○

恵那市メール配信サービス

恵那市では、観光、イベント情報、防災、防犯などに関する各種情報をご希望の方へ電子メールで配信しています。

スマートフォンで登録するには、バーコードを読み取るか、t-ena@sg.jpを送信先に設定して、空メールを送信してください。



市公式アプリ「え〜なび」

避難所マップや防災マニュアル、土砂災害等危険度分布、河川の水位情報、停電情報などが見られます。

←iPhone版
Android版→



3.令和4年の主な活動

◆意識向上(その1)

オール笠置で子どもと共に防災を学ぶ



△経口補水液

地震体験▷



◁経口補水液
▽ジェットシューター



3.令和4年の主な活動

オール笠置で子どもと共に防災を学ぶ



△小学生(5.6年生)による防災クイズ。中学生はボランティアで参加

- ・日にち 8月21日
- ・概要 町内の防災団体が協力し子供たちと防災トレーニングを行う
- ・参加 約60人
恵那北小学生と保護者
- ・内容 ①防災ゲーム
②経口補水液作り
③地震体験
④ジェットシューター体験
⑤ポンプ車乗車体験
- ・主催 笠置女子会
- ・協催 防災会議、消防団笠置分団、女性防火クラブ

3.令和4年の主な活動

◆意識向上(その2)

笠置町防災訓練を実施

・概要 ハザードエリアの確認と早期の避難行動につなげるともに、避難所を開設による受け入れ体制を構築

防災訓練の避難数の実績

地区	世帯数	人数	対象者	避難所予定者	避難人数	参加率
毛呂窪	138	394	60	17	42	247%
姫栗	112	395	124	56	105	188%
河合	91	287	229	54	70	130%
合計	341	1,076	413	127	217	171%

3. 令和4年の主な活動

笠置町防災訓練を実施

- ・日にち 9月4日(日)
- ・対象 笠置町内の危険エリア内居住者
- ・内容
 - ①自治会内要支援者を確認
 - ②自治会未加入者へ訓練参加の呼びかけ
 - ③情報伝達訓練
 - ④避難訓練
 - ⑤避難所開設訓練
 - ⑥防災備品使用訓練



3.令和4年の主な活動

◆環境充実(その1)

消防団笠置分団の本部を移転

・概要 姫栗コミュニティ消防センターの車庫を改修し、笠置分団本部詰所とし、消防車両が入る車庫を新設



3.令和4年の主な活動

◆環境充実(その2)

複数年かけて防災備品を配備中

【令和4年配備】

毛呂窪区1台

姫栗区1台

河合区2台



(発電機) ヤマハ 発電機 EF900is

地区	発電機	トイレ用 テント	ポータブル トイレ	簡易トイレ (袋)	石油 ストーブ	カセット ガスコンロ
毛呂窪	2	2	1	320回分	1	1
姫栗	2	2	1	320回分	1	1
河合	3	2	1	320回分	0	1

4. 今後の取り組み

◆今後の取り組み

・防災意識の高揚

→防災イベントの継続、参加者の拡大

・連携による防災活動

→防災会議の活性化・関係の構築・提案

・備品のさらなる充実

→防災備品計画を策定